

## 問題【社会】

家畜に関する問題です。次の(1)～(6)の写真の家畜名を答えなさい。

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



## 豆知識 雑学コラム

### 「実物」を知ることが大切

今回は、「家畜」をテーマに出題しました。全部わかりましたか？  
牧場で牛の乳しぼり体験をしたことがあるという人もいるかと思いますが、牛には「乳用牛」と「肉用牛」とがあります。また、人や荷物の運搬にも利用され、平安時代には貴族の乗り物で「牛車」というものがありました。牛が車を引くのではやく移動することはできませんが、貴族がゆっくり進む姿を想像すると、どこか優雅な雰囲気漂いますよね。なお、現代でも人やモノの運搬に利用されることもありますし、トラクターが登場する前は、牛や馬は田畑を耕すことに利用されてきました。さらに牛の皮は衣類やカバンなどに加工されます。

私たちが食べるお肉とくれば、多くの人が「牛肉」「豚肉」「鶏肉」を思い浮かべるはず。スーパーのお肉売り場を見渡しても、この3種類が売り場のほとんどを占めています。しかし、世界規模でみると、(4)の羊のお肉もメジャーと言えます。

羊には様々な品種があります。マフラーなど羊毛として「毛」を利用する品種もあれば、肉用として利用する品種もあります。北海道にジンギスカンとよばれる料理がありますが、日本で羊肉を見かける機会は少ないかもしれません。しかし、ヒンドゥー教やイスラム教を信仰する人々は、宗教上の理由で牛肉や豚肉を食べることができません。そのような地域では牛や豚の代わりに食べられているのが「羊」です。そういう意味では世界で広く食されている家畜ともいえます。

(6)の動物ですが、大きな角がついています。一見、シカのようにも見えますが、トナカイです。クリスマスになるとサンタクロースやプレゼントを載せたそりを引いているイラストをよく見かけますよね。もちろん運搬にも利用されますが、実は「食用」にもなります。トナカイは北極圏に近い低温の地域で見られます。このような地域では、寒冷地に適応したトナカイが飼育されています。

地理の学習ポイントとして、言葉だけでなく「実物も知っている」ということがあげられます。テストや入試の地理分野の問題では、写真や資料がよく使用されます。このとき、言葉だけの知識よりも、写真や映像であっても「見たことがある」と問題が解きやすくなりますし、学習をされていて、理解しやすくなります。テレビの旅行番組を見ることも、じつは地理の勉強にもなります。見すぎない程度に見るのもいいですよ。

## 【解答】

トナカイ (9)

鯉 (5)

雉 (4)

鶉 (3)

鶏 (2)

牛 (1)